

2022年度 入荷図書・DVD 紹介

タイトル	著者	内容	出版年	分類	コード	出版社
NWEC実践研究第13号<多様な世代でともに進めるジェンダー平等>	独立行政法人国立女性教育会館	独立行政法人 国立女性教育会館が編集・発行する研究報告書	2023.2	I	2568	独立行政法人国立女性教育会館
異性装 歴史の中の性の越境者たち	中根 千絵//著/本橋 裕美//著/東 望歩//著/江口 啓子//著 他	性を越境する異性装になぜ惹かれるのか。古典文学、歌舞伎、シェイクスピアなどに登場する異性装の意味を読み解き、それらのアニメ、演劇、BLなど現代の文化やジェンダーへの影響を考察する。	2023.2	A1	4614	集英社インターナショナル
ヘルジャパンを女が自由に楽しく生き延びる方法	アルティシア//〔著〕	男と女、どっちが辛い？ 男も女も繊細でいいし、傷ついていい。不毛な争いはやめて、みんなでジェンダーの呪いを滅ぼそう！爆笑フェミエッセイ。せやろがいおじさんとの対談も収録。	2023.2	A1	4613	幻冬舎
女ざらい	上野 千鶴子//著	皇室から婚活、負け犬、DV、モテ、少年愛、自傷、援交、東電OL、秋葉原事件まで。男の“女ざらい”と女の“生きづらさ”を解剖する。『WEBRONZA』連載の「諸君!晩節を汚さないように」など2本の論考も収録。	2018.1	A2	2567	朝日新聞出版
避難所のあり方 避難者・避難生活にかかわる実態と課題	日本防火・危機管理促進協会//編集		2021.3	O2	4612	日本防火・危機管理促進協会
死に方がわからない	門賀 美央子//著	独身、子なし、兄弟姉妹なし。現在生きている三親等以内は全員年上。ポッチの私はいかに綺麗に人生を閉じるか。実例を挙げながらユーモアあふれる文章で「死に方」を指南する。『COLORFUL』連載を書籍化。	2022.9	K1	4611	双葉社
すわロビ	石崎 依子//著	体力がなくても、足腰に不安があっても、自宅でイスに座ってできる！ウォーミングアップからエアロビクス、筋トレ、クールダウンまで32の運動を写真で解説する。運動を確認できる動画のQRコード付き。	2021.1	D3	4610	パブラボ
もしもトイレがなかったら	加藤 篤//著	もしもトイレがなくなったら？うんちやおしっこを1日中がまんできる？どんなによごれたトイレでも、落ち着いてうんちできる？自分の健康を守るため、地域（ちいき）のみんなが安心して衛生的（えいせいてき）にくらすために大切なトイレについて、災害時（さいがいに）や昔のことなどを交えながら解説（かいせつ）します。	2020.11	G4	4609	少年写真新聞社
カラエンコの花（DVD）		とある高校2年生のクラス。ある日唐突に「LGBTについて」の授業が行われた。しかし他のクラスではその授業は行われておらず、生徒たちに「うちのクラスにLGBTの人がいるんじゃないか？」という疑念が生じる。	2016	D2	2566	中川組
Journalism no. 388 (2022. 9)	喜園尚史//編集	特集「報道とジェンダー」	2022.9	H1	4608	朝日新聞社 ジャーナリスト学校
ワンダフル・エイジング 人生後半を豊かに生きるポジティブ心理学	日下 菜穂子//著	書き込み式	2011.3	K1	4607	ナカニシヤ出版

## 2022年度 入荷図書・DVD 紹介

タイトル	著者	内容	出版年	分類	コード	出版社
女性がイキイキと働き続けるためのヘルスリテラシー	北 奈央子 // 著	身体と心の声を聴き、自分を大切にしよう！ 仕事との両立が難しい女性の健康課題、日本社会のジェンダーなどを取り上げ、女性が自分らしく働き続けるためにヘルスリテラシーを高めることを提案する。	2022.2	D4	4606	セルバ出版
あなたにもある無意識の偏見	北村 英哉 // 著	女性は細やかな気配りができて世話好き、シニアはパソコンが苦手…。気づかないうちに人間関係を蝕む「アンコンシャス（無意識の）バイアス」。失言や放言を例示しながら、その怖い心理を分析し、避けるための対処法を教える。	2021.7	M4	4605	河出書房新社
在宅ひとり死のススメ	上野 千鶴子 // 著	おひとりさまでも、認知症でも大丈夫。大好きな自宅で、自分らしい幸せな最期を迎えるための準備と心構えを伝える。「おひとりさまの最期」を支える医療・介護・看取りの最前線も紹介する。	2021.1	K1	4604	文藝春秋
あなたを支配し、社会を破壊する、AI・ビッグデータの罠	キャシー・オニール // 著 久保 尚子 // 訳	AI・ビッグデータの仕組みや活用法そのものの中に、人生や社会を狂わせ、壊すようなリスクが潜んでいる。データビジネスの現場を熟知するデータサイエンティストが、具体例をあげながら実情を解説する。	2018.7	M1	4603	インターシフト
ダメじゃないんじゃないんじゃない	はらだ 有彩 // 著	育休・産休で仕事に「穴を開ける」、女と女が一生一緒に住む…。それって本当にダメなこと？ 「ダメ」とは何か、その真理を追求する。『文芸カドカワ』『カドブンノベル』掲載に加筆修正し書き下ろしを加えて書籍化。	2021.1	A1	4602	KADOKAWA
やりたいこと、全部やりたい。	立花 佳代 // 著	シングルマザーで0からの起業。インドの小さな村発のアクセサリーブランドを立ち上げた著者が、やりたいことを全部やって、自分もまわりも幸せにするエシカルな生き方を紹介する。	2021.1	L1	4601	アスコム
春駒日記	森 光子 // 著	19歳で吉原に売られた実在の花魁・春駒の記した、1927年刊『春駒日記』の復刻版。	2010.11	B2	4600	朝日新聞出版
#駄言辞典	日経xwoman // 編	古いステレオタイプによって生まれたひどい発言を「駄言」と名付け、どんな発言が駄言なのか、その発言の何が問題なのかを明らかにする。キーパーソン6人への駄言についてのインタビュー、駄言との向き合い方も紹介。	2021.6	A1	4599	日経BP
モヤる言葉、ヤバイ人	アルティシア // 著	マウンティング・セクハラ・パワハラ…。女子を困らせる「モヤる言葉」や「ヤバイ人」から身を護る「言葉の護身術」を紹介。太田啓子との対談も収録。『ウートピ』『マイナビウーマン』連載に書き下ろしを加え書籍化。	2021.7	A1	4598	大和書房
最新一番よくわかる離婚の準備・手続き・生活設計	森 公任 // 監修 森元 みのり // 監修	離婚のために必要な準備を、DV、浮気といった事例ごとに紹介し、協議離婚や調停、財産分与、親権、ひとり親への公的支援などについて、イラストでわかりやすく解説。書き込み式のセルフチェックあり。最新の法律改正に対応。	2021.8	F1	4597	西東社
オッサンの壁	佐藤 千矢子 // 著	なぜ、永田町と政治メディアにオッサンが多いのか？ 幾多の壁に直面してきた全国紙初の女性政治部長が、「日本一のオッサン村」永田町・政治メディアの実態を明かす。男性優位主義の本丸で考えた、日本社会への処方箋。	2022.4	A1	4596	講談社

2022年度 入荷図書・DVD 紹介

タイトル	著者	内容	出版年	分類	コード	出版社
月経の人類学	杉田 映理//編 新本 万里子//編	月経をめぐる、MHM（月経衛生対処）の支援という国際開発の大きなうねりが急速に広がっている。インド、ケニア、日本など各地の月経対処の現状をローカルな文脈の中でとらえ、MHM支援に対する示唆を抽出する。	2022.6	M3	4595	世界思想社
女性兵士という難問	佐藤 文香//著	世界中の軍隊で女性兵士は数を増し、その役割を拡大し続けている。20余年の間に起こったさまざまな変化をふまえ、女性兵士に求められてきた役割と効果を、既存のジェンダー秩序を自明のものとすることなく批判的に検証する。	2022.7	C4	4594	慶應義塾大学出版会
いいから、あなたの話をしなよ	チョ ナムジュ//〔ほか〕 著 大島 史子//訳 李 美淑//監修	江南でのフェミサイド事件をきっかけに、フェミニストたちの声が社会を大きく動かした韓国。しかし女性の日常は、具体的に何がどれだけ変わったのか。20代から60代までのフェミニスト26人の告白集。	2022.5	A1	4593	アジュマ
アンゲラ・メルケル	マリオン・ヴァン・ランテルゲム//著 清水 珠代//訳	東ドイツで物理学者として出発し、その後ドイツ政界の権力闘争を勝ち上がり、さらにヨーロッパの盟主として存在感を示し続けたアンゲラ・メルケル。その半生をフランス人ジャーナリストが多くの関係者の証言とともに描く。	2021.9	B2	4592	東京書籍
性暴力をめぐる語りは何をもたらすのか	前之園 和喜//著	性暴力をめぐる報道において被害者と加害者、そして第三者の「わたしたち」はどのように語られているか。そこにどのようなジェンダー規範が作用しているか。具体的な新聞・雑誌メディアの言説の分析をとおして明らかにする。	2022.6	C2	4591	勁草書房
失敗しないためのジェンダー表現ガイドブック	新聞労連ジェンダー表現ガイドブック編集チーム//著	日本でジェンダー平等を実現するには、メディアが発信する記事から見直さなければならない。SNS等で誰もが発信者になる時代、現役の記者たちのジェンダー表現のリテラシーを高めるために、偏見や思い込みを見直す。	2022.3	A1	4590	小学館
人生100年時代を楽しむ生き方 定年後を豊かにする28のインタビュー	『月刊シルバー人材センター』編集室//編 三浦 雄一郎//〔ほか述〕	人生100年時代を全力で楽しむには？ 冒険家・三浦雄一郎をはじめとした著名人・専門家28人のインタビューから、高齢者の生き方と周囲の支え方を探る。『月刊シルバー人材センター』掲載記事を再編集して単行本化。	2021.8	K1	4589	労務行政
Oil〈老いる〉 vol. 1/あとまわしにしない「生活設計」/「妻・親・子」の役割を降りてリアルに将来をみる	まちづくり広場〈Oil〉 編集委員会//〔編〕	「老い」をおそれることなく、抗うことなく、自由に自分らしく生きよう。vol. 1では高齢期の「生活設計」を考える。「いい母親」の我慢のやめ方、お金を得る「仕事」のつくり方、「助け合い」のほんとうの意味などを収録。	2021.9	K1	4588	ジャパンマシニスト社森の編集室
性差（ジェンダー）の日本史	国立歴史民俗博物館//監修 「性差の日本史」展示プロジェクト//編集	日本で「男」と「女」という区分はいつ生まれたのか？ 日本の社会の中でジェンダーはどのような意味を持ち、どう変化してきたのか？ 豊富な資料を通して考える。国立歴史民俗博物館の展覧会をもとに書籍化。	2021.1	B1	4587	集英社インターナショナル
新編おんなの戦後史	もろさわ ようこ//著 河原 千春//編	フェミニズムを知るために読みたい、女性史先駆者の代表作。1971年に出版された「おんなの戦後史」に、著者が女性問題とともにライフワークとした部落問題と沖縄問題へのアプローチが分かる70年代の論考などを加える。	2021.12	B1	4586	筑摩書房
エトセトラ VOL. 1 (2019 SPRING / SUMMER) / 特集 / コンビニからエロ本がなくなる日	田房 永子//責任編集	毎号、新しい編集長がその時いちばん伝えたいテーマを特集するフェミマガジン。これまでコンビニに「エロ本」があったこと、そしてなくなることについての、60人のリアルな声を収録する。	2019.5	I	4585	エトセトラブックス

2022年度 入荷図書・DVD 紹介

タイトル	著者	内容	出版年	分類	コード	出版社
令和4年版男女共同参画白書	内閣府男女共同参画局		2022.6	N2	2565	内閣府男女共同参画局
現代思想 vol. 49-13 / revue de la pensée d'aujourd'hui / 特集…ルッキズムを考える		特集…ルッキズムを考える	2021.11	I	4584	青土社
おうち性教育はじめます 一番やさしい！防犯・SEX・命の伝え方	フクチ マミ // 著 村瀬 幸浩 // 著	主に3～10歳の子どもを持つ家庭向けの性教育の本。「うちにも赤ちゃんはくる？」といった素朴な質問への答え方から、性犯罪の被害者・加害者にならないための日々の言葉かけ、思春期の心と体の変化まで、マンガで説明する。	2020.3	G3	4583	KADOKAWA
日本のフェミニズム 150年の人と思想	井上 輝子 // 著	明治維新後150年の日本のフェミニズムの歴史を、主要な人物や思想に焦点を当てながら綴る。1970年代以降を扱う後半は、フェミニストとしての著者自身の足跡をまとめ、絶筆となった「断章—2021年夏」も収録。	2021.12	A2	4582	有斐閣
「あなたらしく伝える」技術 女性のためのアサーティブ・コミュニケーション	森田 汐生 // 著	多様で複雑な人間関係の中で、相手とどう向き合い、何をどう伝えるのかを、アサーティブの視点でまとめる。女性であるがゆえに悩み、迷いもする、身近なケースを取り入れて解説する。	2022.3	E1	4581	産業能率大学出版部
Oil〈老いる〉 vol. 2 / 「老後のお金」は足りませんか？ / いくつになっても、気づいたら未来は描ける	まちづくり広場〈Oil〉 編集委員会 // 〔編〕	「老い」をおそれることなく、抗うことなく、自由に自分らしく生きよう。vol. 2ではお金を人生の目標にしない、住まい・暮らしの見直し方、現実とのおりあい方を考える。経済ジャーナリスト・荻原博子の老後資金考も掲載。	2022.3	K1	4580	ジャパンマシニスト社森の編集室
これからの時代を生きるあなたへ 最後の講義完全版 / 安心して弱者になれる社会をつくりたい	上野 千鶴子 // 著	わたしたちは変えてきた、だからあなたにも変えられる—。女性学、ジェンダー研究のパイオニア・上野千鶴子が語った“人生最後”のメッセージ。NHKのドキュメンタリー番組「最後の講義」を未放送分も含めて書籍化。	2022.3	A1	4579	主婦の友社
わたしは黙らない 性暴力をなくす30の視点	合同出版編集部 // 編	「性暴力」について、語ろうとする人の口を、ふさぎ続けてきたわたしたちの社会。それでも声を上げ、問題を明らかにしようと闘ってきた人たちがそれぞれの記憶と記録を綴る。コラム、おすすめの本も掲載。	2021.1	C3	4578	合同出版
おっさんの掟 「大阪のおばちゃん」が見た日本ラグビー協会 「失敗の本質」	谷口 真由美 // 著	そこで目にしたのは、男性中心主義、時代遅れな序列主義など、ダメな日本社会の縮図だった…。日本ラグビー協会の理事を務めた谷口真由美が、突如としてラグビー界を追われた理由を明らかにする。川淵三郎との対談も収録。	2022.2	A1	4577	小学館
アダム・スミスの夕食を作ったのは誰か？ これからの経済と女性の話	カトリーン・マルサル // 著 高橋 璃子 // 訳	アダム・スミスが研究中、身の周りの世話をしたのは誰？ 女性の家庭内労働は経済の世界から排除され、価値のないものとされてきた。男性中心の経済学に対抗するフェミニスト経済学の考え方をベースに、既存の経済学を斬る。	2021.11	L2	4576	河出書房新社
挑発する少女小説	斎藤 美奈子 // 著	大人になって読む少女小説は、新たな発見に満ちている。あの名作には、いったい何が書かれていたのか？ 「小公女」「若草物語」「ハイジ」「赤毛のアン」「あしながおじさん」など、翻訳少女小説9冊を読み直す。	2021.6	J1	4575	河出書房新社

2022年度 入荷図書・DVD 紹介

タイトル	著者	内容	出版年	分類	コード	出版社
コロナ貧困：絶望的格差社会の襲来	藤田孝典 // 著	世帯年収1000万の共働き夫婦が大減収で住宅ローン破綻、所持金300円になった32歳ダブルワーカー…。ごく普通の人々が、あっけなく最下層に。ソーシャルワーカーがコロナ貧困の惨状を明らかにし、解決策を提示する。	2021.8	M4	2564	毎日新聞出版

(内容:TRC図書館流通センターより)